



磐城新聞社
福島縣磐城市渚廻51
電話387番
編集人比佐不二夫



来るか台風十四號!

激浪にわののく磐城海岸
早くも鐵道は立往生

台風十二號が案外に過ぎて十三號の不吉な押しかけ女

房も途中で姿を消し、ホツと一安心の處へ次は十四號

が發生し、その本土上陸が氣づかわれているが、サン

マ解禁で湧きたつ海は十六日夜から荒れ出し、十七日

朝の磐城海岸は十二號の高潮よりも激浪に洗われ、

阜やくも十四號の偉力におびやかされている。

十七日前十時三十分小名毎時三十五杆の速さで北な

漁駆發江名行のジーザルカへし北化西に進んでおり中

上保安部下にさしかよつた中心風速五十米となつてお

ところ激浪にうき上げられた木材が線路上に横たわつて磐

城地方には多くの被害を及ぼすものと思はれ充分な注

意をよろしくおこすとされいるのを發見取るぞいで再

發車したため約五分程遅れいた、なお小名浜側候所十七

日午前六時現在の發表によると台風十四號は北緯二十六度東徑一三五七度を小名浜海上保安部下船引は

り、台風十二號と比べて磐

城地方には多くの被害を及ぼすものと思はれ充分な注

意をよろしくおこすとされいるのを發見取るぞいで再

發車したため約五分程遅れいた、なお小名浜側候所十七

日午前六時現在の發表によると台風十四號は北緯二十六度東徑一三五七度を小名浜海上保安部下船引は

り、台風十二號と比べて磐

機關の故障も續出

憂慮される第五壽榮丸

和田氏ら連名で設立請願

泉に自動車教習所を

和田氏ら連名で設立請願

泉に自動車教習所を

和田氏ら連名で設立請願

和田氏ら連名で設立請願

和田氏ら連名で設立請願

和田氏ら連名で設立請願

和田氏ら連名で設立請願

和田氏ら連名で設立請願

和田氏ら連名で設立請願

台風對策委召集。

十四號は明朝上陸か

北上を続ける台風一四號は

名浜測候所では十七日午後

天幕傳導會

小名浜福音教会(司會Fコ

ングスティン師)では前橋ク

リスト教会市川物藏師を招

いて二十日から二三日迄磐

城市後宿蛭田醫院北側空地

で街頭傳導會を開く。

子供の集合は四時半から五

時半まで、大人の集合は午

後七時から九時まで、子供

集会には紙芝居、幻燈、ク

激増がめだつてゐるが、更

に予測されるに至り、小

野島岬にかけて上陸するも

と見られ石城地方には十

四號以上の影響を與えるも

と予測されるに至り、小

同船は十六日午前七時岩手安否がきづかわっている。

としている。

船「くま」(二七〇トン)が現場に急行した。

向つたものだが風波が高くかなりシケている模様から

見積りは收入七九八萬、支

利益金は資産償却にあつて

設施の実態を調査し、各

資料を検討の上具体化する

請願を受けた市當局では既

模様である。

十四號は明朝上陸か

北上を続ける台風一四號は

名浜測候所では十七日午後

天幕傳導會

小名浜福音教会(司會Fコ

ングスティン師)では前橋ク

リスト教会市川物藏師を招

いて二十日から二三日迄磐

城市後宿蛭田醫院北側空地

で街頭傳導會を開く。

子供の集合は四時半から五

時半まで、大人の集合は午

後七時から九時まで、子供

集会には紙芝居、幻燈、ク

激増がめだつてゐるが、更

に予測されるに至り、小

野島岬にかけて上陸するも

と見られ石城地方には十

四號以上の影響を與えるも

と予測されるに至り、小

同船は十六日午前七時岩手安否がきづかわっている。

としている。

船「くま」(二七〇トン)が現場に急行した。

向つたものだが風波が高くかなりシケしている模様から

見積りは收入七九八萬、支

利益金は資産償却にあつて

設施の実態を調査し、各

資料を検討の上具体化する

請願を受けた市當局では既

模様である。

十四號は明朝上陸か

北上を続ける台風一四號は

名浜測候所では十七日午後

天幕傳導會

小名浜福音教会(司會Fコ

ングスティン師)では前橋ク

リスト教会市川物藏師を招

いて二十日から二三日迄磐

城市後宿蛭田醫院北側空地

で街頭傳導會を開く。

子供の集合は四時半から五

時半まで、大人の集合は午

後七時から九時まで、子供

集会には紙芝居、幻燈、ク

激増がめだつてゐるが、更

に予測されるに至り、小

野島岬にかけて上陸するも

と見られ石城地方には十

四號以上の影響を與えるも

と予測されるに至り、小

同船は十六日午前七時岩手安否がきづかわっている。

としている。

船「くま」(二七〇トン)が現場に急行した。

向つたものだが風波が高くかなりシケしている模様から

見積りは收入七九八萬、支

利益金は資産償却にあつて

設施の実態を調査し、各

資料を検討の上具体化する

請願を受けた市當局では既

模様である。

十四號は明朝上陸か

北上を続ける台風一四號は

名浜測候所では十七日午後

天幕傳導會

小名浜福音教会(司會Fコ

ングスティン師)では前橋ク

リスト教会市川物藏師を招

いて二十日から二三日迄磐

城市後宿蛭田醫院北側空地

で街頭傳導會を開く。

子供の集合は四時半から五

時半まで、大人の集合は午

後七時から九時まで、子供

集会には紙芝居、幻燈、ク

激増がめだつてゐるが、更

に予測されるに至り、小

野島岬にかけて上陸するも

と見られ石城地方には十

四號以上の影響を與えるも

と予測されるに至り、小

同船は十六日午前七時岩手安否がきづかわっている。

としている。

船「くま」(二七〇トン)が現場に急行した。

向つたものだが風波が高くかなりシケしている模様から

見積りは收入七九八萬、支

利益金は資産償却にあつて

設施の実態を調査し、各

資料を検討の上具体化する

請願を受けた市當局では既

模様である。

十四號は明朝上陸か

北上を続ける台風一四號は

名浜測候所では十七日午後

天幕傳導會

小名浜福音教会(司會Fコ

ングスティン師)では前橋ク

リスト教会市川物藏師を招

いて二十日から二三日迄磐

安政生れの鈴木さん

「私しや黒船と一諸に生れたよ」

十六日は「老人の日」で市食事は日に三度茶碗に一パメデタを朗々と歌つてくれ内各所で長令者を祝する「イあてでべつにせいいたくななどの元氣ぶり、新聞を敬老会が行なはれたが、磐物とて食いませんが、何で読みますよと目鏡もかけず城市内には九十才以上(年も食たべると、何でもうまフシをつけて読み、吉田さん)を始め、同上藏持波立(號文久元年以前)の長齢者鹿島下藏持鈴木ミさん(娘や孫がめんどうを見えて、い、長生のコツなんてないんと同じで私しはあと十年)が、私は聲も良いですよと体が悪くなると庭はき、斯エさん(九六)花畠一八眞(娘や孫がめんどうを見て、く笑つていて)を始め、同上藏持波立(號文久元年以前)の長齢者柄ミトさん(四二)東町一六庄(娘や孫がめんどう見て、く笑つていて)司イエさん(五〇)浜町一二江(娘や孫がめんどう見て、く笑つていて)尻イクヨさん(五〇)上明神町(娘や孫がめんどう見て、く笑つていて)五丹野イチさん(九〇)と六名(娘や孫がめんどう見て、く笑つていて)にものぼり磐城は長寿の市と云えそうである。

最年長者の鈴木ミエさんは下藏持にたづねると、この人かと思はれる程元氣で安政三年四月九日生れだそうである。日向の縁側に腰を下して話しかけると「私しや少し耳が遠いんで」前おきして、昔の想出と云ふ方が黒船さわぎをしてるころ生れだと親友と一緒に聞かされてました、昔のペリーと云ふ方が白虎隊なんかの話が出た戦がありました、と記憶の良いのは感心させられてしまう。

新しい青年会の方向

△論
▽秋山二郎

凡風氏はその主張として磐城市連合青年会の結成に當り、新しい青年会活動の發島見を指摘しているが、誠に同感である。青年会が舊態然の姿で存在し得る所は農村以外にない事、多くの言を要せず指摘出来る處である。

實際面に於て幹部のみの青年會とは

スエさん(九六)花畠一八眞(娘や孫がめんどう見て、く笑つていて)を始め、同上藏持波立(號文久元年以前)の長齢者鹿島下藏持鈴木ミさん(娘や孫がめんどうを見て、く笑つていて)が、私は聲も良いですよと体が悪くなると庭はき、斯エさん(九六)花畠一八眞(娘や孫がめんどう見て、く笑つていて)を始め、同上藏持波立(號文久元年以前)の長齢者柄ミトさん(四二)東町一六庄(娘や孫がめんどう見て、く笑つていて)司イエさん(五〇)浜町一二江(娘や孫がめんどう見て、く笑つていて)尻イクヨさん(五〇)上明神町(娘や孫がめんどう見て、く笑つていて)五丹野イチさん(九〇)と六名(娘や孫がめんどう見て、く笑つていて)にものぼり磐城は長寿の市と云えそうである。

最年長者の鈴木ミエさんは下藏持にたづねると、この人かと思はれる程元氣で安政三年四月九日生れだそうである。日向の縁側に腰を下して話しかけると「私しや少し耳が遠いんで」前おきして、昔の想出と云ふ方が黒船さわぎをしてるころ生れだと親友と一緒に聞かされてました、昔のペリーと云ふ方が白虎隊なんかの話が出た戦がありました、と記憶の良いのは感心させられてしまう。

△論
▽秋山二郎

磐城警察署では十六日午後八時から十時まで署員を勤務して市内六ヶ所のヒロボン密賣所を急襲し市内榮町柄を留置して取調べを行なつている。

同アキ(八五)さんは十五日朝自宅から同市宝海地内修二さんを小さいつら育て、來たが、修二さんは

本日南ないし東の風。海上に強まり、曇り時々雨の天氣ですが後雨天となるで

五十三五玉ねぎ一〇一、五十四〇玉菜二〇一五五根しよ

七五大こん五一三〇根しよ

二〇玉菜二〇一五五根しよ

や二〇一三五さつ五五根しよ

五五不一三〇人じん七〇一

一〇〇なし一〇〇一五〇と

一〇〇一一〇〇一〇〇きりいも

一二〇一五〇卯十一一〇

三、五ごぼう八〇一一〇

さとも五〇一一〇〇

五五不一三〇人じん七〇一

一〇〇なし一〇〇一五